

花住坂で空き巣 付近で連続5件の被害

年末・年始を迎え 戸締りを徹底しましょう

○ 報道記事（令和6年12月4日）

京田辺市大住付近で連続空き巣か 部屋荒らされる被害が5件確認

京田辺市で3日、住宅の窓ガラスが割られ、部屋を荒らされる被害が5件確認されました。警察は連続空き巣被害とみてパトロールを強化して警戒を強めています。

京都府警によりますと、京田辺市大住に住む51歳の男性が、3日午後8時40分ごろに仕事から帰宅したところ、窓ガラスが割られ、部屋に物色されたあとがあったということです。男性の家から盗まれたものはありませんでしたが、警察が付近の住宅を調べたところ、少なくとも同様の被害がほかに4件確認され、中には現金数万円が無くなったという申告もあったということです。

警察は、手口などから同一犯による犯行の可能性が高いとみて捜査しています。また、住宅では、雨戸やシャッターを確実に閉めて戸締りを徹底するとともに、貴重品や多額の現金を置いておかないよう注意を呼びかけています。このほか、不審者に関する情報提供を呼びかけています。

○ 田辺警察署の取締状況等（令和6年12月5日の状況）

- ・ 花住坂付近では、次のようなことに注視するなど、パトロールを強化してします。

京都府外ナンバー車両等の路上駐車の有無

暗闇での不審者の有無

挙動不審者の有無

電気がついていない住宅の確認強化

- ・ 不審者等の情報提供の連絡先は、次のとおりです。

松井山手交番 62-1011

田辺警察署 63-0110（ガイダンスに従い何度かプッシュ操作して受付に繋がる）

緊急通報 110番

不審な人がいた、何かがおかしいという異変や危険を感じたら、ためらうことなく通報をすることが大切です。

花住坂自治会では、12月18日（水）20時から
年末警戒巡回パトロールを実施します（雨天中止）

裏面へ続く

空き巣や強盗から命と財産を守る「住まいの防犯対策」

資料検索：「政府広報オンライン」⇒ カテゴリー「安心・安全」⇒ 「防犯」

資料目次（資料は全13ページ）

- 1 侵入強盗などの手口が凶悪化。近年の侵入犯罪の状況
- 2 知っておこう。侵入犯罪の手口
- 3 効果的な住まいの防犯対策と防犯行動
- 4 侵入者が侵入を諦める物理的な防犯対策

コラム 防犯住宅になっているかチェックしましょう！

【資料抜粋ほか】

- ・ 侵入窃盗の侵入口は、「窓」と「表出入口」からの侵入が全体の7割以上を占めている
- ・ 空き巣をはじめとした侵入窃盗で1戸建て住宅の場合、第1位は鍵の掛かっていない箇所からの侵入、第2位は「ガラス破り」による被害で、第3位は合鍵の被害です
- ・ 侵入者は「近所付き合いが良く、連帯感のある住宅街を」嫌う
- ・ 侵入口を物理的に強化する
5分以内に侵入することができなければ、約7割の侵入者は侵入を諦める
- ・ センサーライトや防犯カメラなども有効な対策
防犯カメラはダミーのものではなく、実際に録画機能があるものを選びましょう
- ・ 花住坂では門扉のない住宅が多く、エアコンの室外機を利用して、物置やカーポートをつたって2階から侵入することも十分に考えられる
- ・ 花住坂では、夜間でも玄関先の外灯を必ず点灯して、通りを明るく保つように心掛けましょう

【ご自宅の「防犯対策」の事例】

- ① 固定電話は、常に留守番電話に設定している（侵入者は録音を嫌う）
- ② 固定電話は、非通知番号を着信拒否に設定している
- ③ 宅配の荷物は、直接受け取らない方法を実践している
- ④ 防犯性能の高い窓ガラス、二重鍵や防犯カメラを設置している
- ⑤ 大金の保管は、自宅ではなく金融機関を活用している

不審な電話を受けたり、不安を感じたら

警察相談専用電話 「#9110」番

にご連絡ください